（基本的教理３）　　年　月　日

いやしは今も起きるのでしょうか？

聖書：マルコ１０:４６-５２

１．今日のお話でいちばん心に残ったことはなんでしたか？

２．バルテマイはどんな人ですか。当てはまるものにすべて〇をしてね！（46 節）

（　　）目が見えない人　　（　　）お金持ち

（　　）人からお金をもらって生きている　　（　　）スポーツマン　ヒント〇は2つ！

３．バルテマイはイエスさまをどんな方だと信じていましたか？　　（47節）

（　　）芸能人　　（　　）ダビデの子（救い主）

（　　）病気をいやしてくださる方　（　　）薬屋さん　　ヒント〇は２つ！

４．それぞれがつながるように線を引きましょう。

イエスさま　・　　・じゃまをされてもイエスさまにさけびつづけた

バルテマイ　・　　・うるさいからだまれといった

まわりの人　・　　・わたしのところにつれてきなさいといわれた

５．イエス様のところに行ったバルテマイはなんと言いましたか。（　）の中で正しい方に〇をしてね！（51-52 節）

イエスは、さらにこう言われた。「わたしに何をしてほしいのか。」すると、盲人は言った。「先生。（目が見えるように・たくさんご飯を食べれるように）なることです。」するとイエスは、彼に言われた。「さあ、行きなさい。あなたの（信仰・お金）があなたを救ったのです。」すると、すぐさま彼は見えるようになり、イエスの行かれる所について行った。

６．バルテマイは、イエスさまに呼ばれた時、上着を脱ぎ捨ててやってきました。（50 節）

バルテマイにとって上着はどのようなものでしたか。

（　　）大事なものだった　　（　　）捨ててもよいものだった

７．どうして大事な上着を脱ぎ捨てたのでしょうか？（　）の中で正しい方に〇をしてね。

バルテマイは、イエスさま自分の目をなおしてくれると

（信じていた・うたがっていた）ので、大事な上着よりも、イエスさまのところに

（行くほうが大切だった・行くことはどうでもよかった）

８．バルテマイはいやされた後、イエス様にますます感謝の気持ちで、ついていったよね！！

みんなもイエス様にいつも目を向けていこうね。そしてついていこう！！